

ようこそ 福生第五小学校ホームページへ



校長挨拶

このたび、令和8年4月1日付で福生第五小学校の校長として着任いたしました、鈴木 輝（すずき あきら）です。本校は、長い歴史と伝統の中で、地域・保護者の皆様とともに歩みを重ね、「愛鳥活動」をはじめとする特色ある教育活動を大切に育んできました。これまで学校を支えてこられた先輩方の思いや実践、そして地域の皆様の温かな支えを真摯に受け継ぎながら、子どもたち一人一人が安心して過ごし、持てる力を十分に伸ばしていける学校づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

さて、本校の学校経営の根幹に据えているのは、「みんながつくる 楽しい学校」という考え方です。学校は、子どもたちだけで成り立つ場所ではありません。子どもたちを中心に、保護者の皆様、地域の皆様、そして学校が互いにつながり合い、支え合うことで、はじめて豊かな学びと成長の場が生まれます。五小を取り巻く大地や多摩川、木々といった自然環境も含めた、この恵まれた環境そのものが、子どもたちの安心感や意欲を育む大切な基盤であると考えています。

そして、本校の教育目標の実現に向け

○ よく考え学習する子

「確かな学力」の定着を柱とし、繰り返しの学習を通して基礎・基本を確実に身に付けます。また、学習の目的を意識し、自ら学びを進めることができる「自立した学習者」の育成を目指します。一人一台端末も効果的に活用し、子どもたちが自分に合った学び方で、主体的に考えを深める授業づくりを進めていきます。

○ 優しく思いやりのある子

道徳科を要とした道徳教育を充実させます。いじめは決して見過ごさず、早期対応・早期解決に努め、子どもたちが安心して思いを表現し、互いを認め合える学校づくりを進めます。

○ 健康でねばり強い子

給食後の歯磨き指導をはじめ、心身の健康を意識した教育活動を通して、望ましい生活習慣の定着を図っていきます。

さらに、本校の大きな特色である愛鳥・環境活動では、野鳥や自然に親しむ観察会や巣箱づくり、校舎内の掲示などを通して、命を大切に、環境と共に生きる心を育てます。これらの活動は、地域の皆様のご協力によって支えられており、学校と地域が一体となった学びの象徴でもあります。

子どもたちの成長は、学校だけで完結するものではありません。保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせ、家庭・地域・学校が一つのチームとなって、子どもたちの挑戦を温かく見守り、支えていきます。

教職員一同、子どもたちの成長を何よりの喜びとし、日々の教育活動に取り組んでまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしく願いいたします。